ことばブリッジ
KOTOBA BRIDGE

11月　第1週

2年　1回目

きょうの かんじ

自　時　帰

きょうの 3つの ステップ

● ききかき → ● いいかえ → ● じぶんのことば

なまえ _____　　せんせい _____

こんにちは！

きょうの きぶんは？　◯を つけましょう

😊 げんき	🙂 ふつう	😪 ねむい	😟 ちょっと つかれた

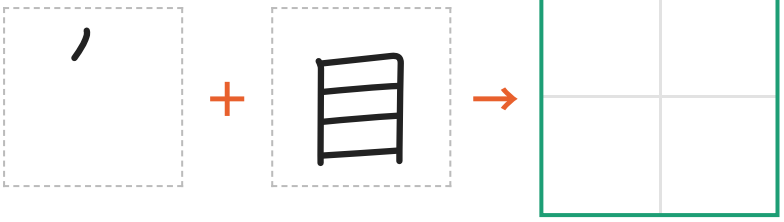
まえの じかんの ふくしゅう

おしゃべりタイム

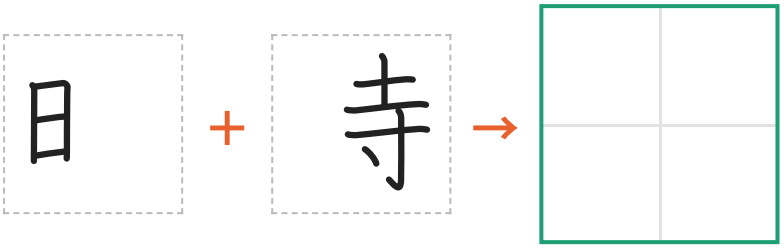
お手紙（てがみ）を もらった ことは ありますか。だれから もらいましたか。

かんじ すいり　どんな かんじに なるでしょう

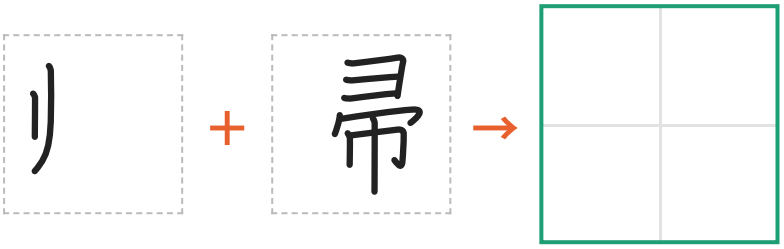
①2つの ぶひんを 見(み)る　②文(ぶん)を 読(よ)む　③□に 入(はい)る かんじを、みどりの マスに 書(か)きましょう



□(じ)分(ぶん)の 名前(なまえ)を 書(か)く。

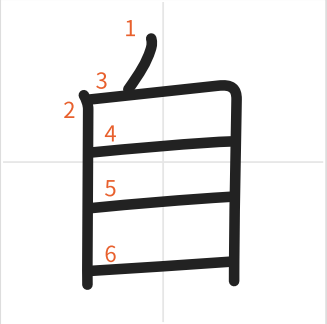


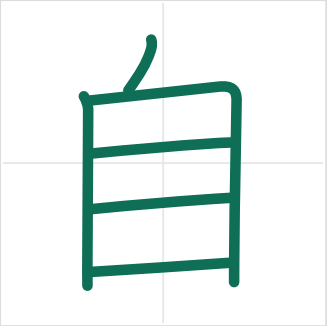
三□(じ)に おやつを 食(た)べる。



学校(がっこう)から 家(いえ)に □(かえ)る。

104 / 160字





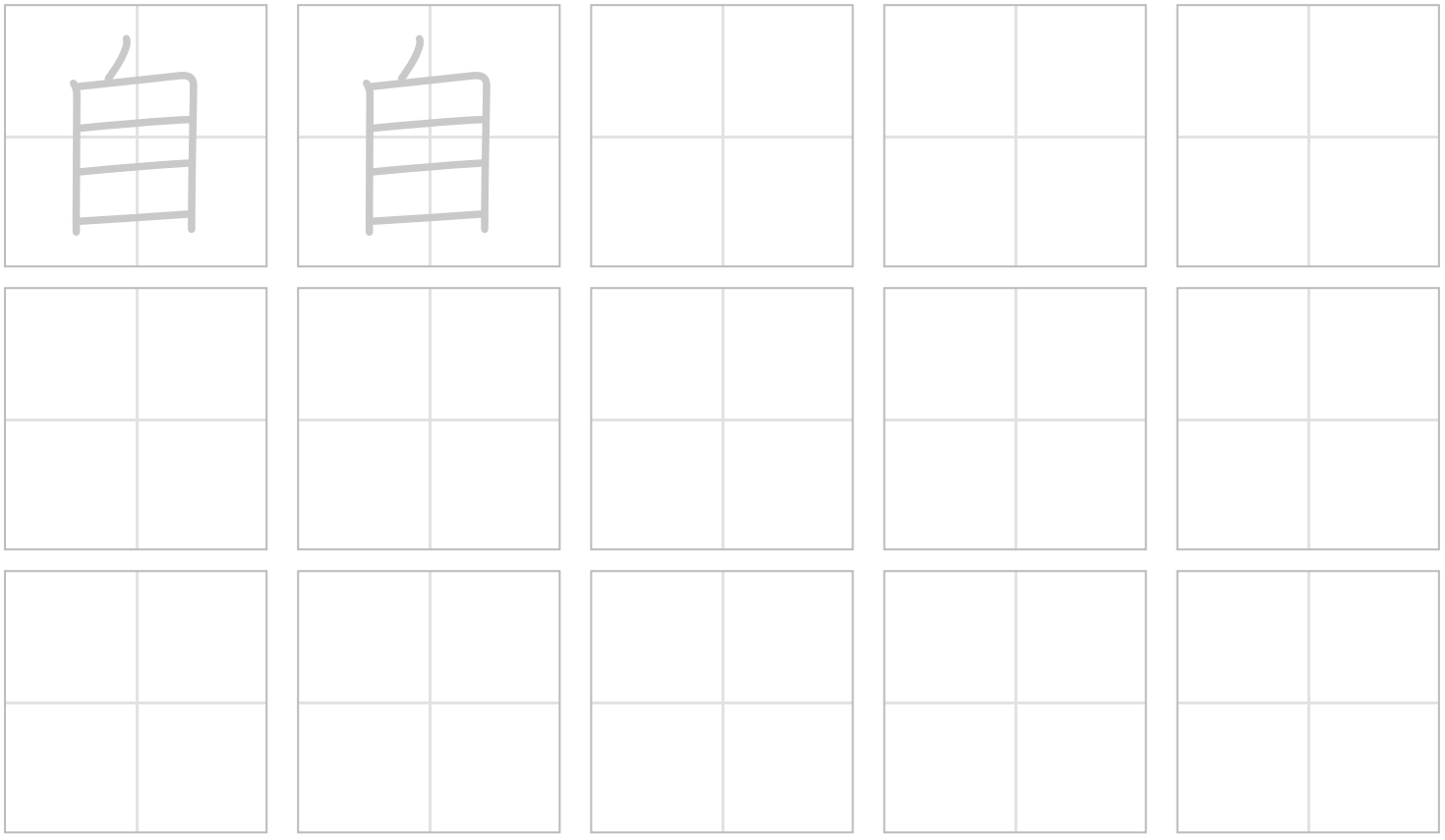
自

音読み	ジ・シ
訓読み	—
意味	「自分（じぶん）」のこと。ほかの人ではなく、その人じしんのことをあらわす字。
つかいかた	• 「自分（じぶん）でやる！」と言（い）った弟（おとうと）は、くつを左右ぎゃくにはいた。 • 自転車（じてんしゃ）に、はじめてひとりでのれた日のことは、いまでもおぼえている。 • 山の大きな自然（しぜん）の中（なか）で、ひと晩（ばん）キャンプをした。

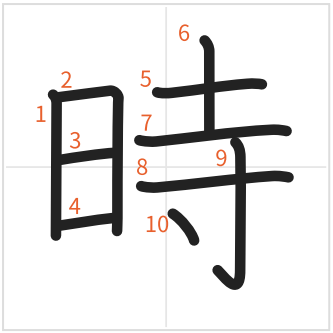
なかまを表すマーク（部首）：「自」（みずから）

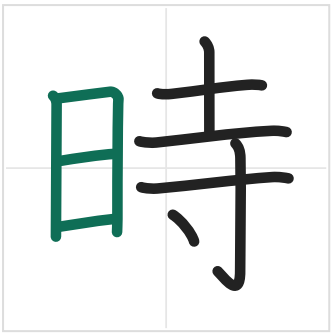
くみたて　

なぞって、書（か）いてみましょう



105 / 160字





時

音読み	ジ
訓読み	とき（「時計（とけい）」は、とくべつな読み方（よみかた））
意味	「～の時（とき）」のように、いつなのかをあらわす字。時計（とけい）がさす「三時（じ）」のように、時こくもあらわす。
つかいかた	• 日本（にほん）とインドの時差（じさ）は、三時間半（じかんはん）。 • 時計（とけい）のはりは、どうして右回（まわ）りなのだろう。 • 小さい時（とき）のしゃしんを見て、家（か）ぞくみんなでわらった。

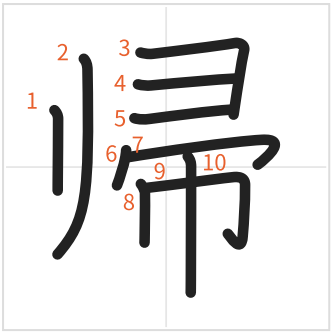
なかまを表すマーク（部首）：「日」（ひへん）

くみたて　時 ＋ 時 ＋ 時

日　土　寸

なぞって、書（か）いてみましょう

106 / 160字





帰

音読み	キ
訓読み	かえ（る）・かえ（す）
意味	もといたところや、自分(じぶん)の家(いえ)にもどること。
つかいかた	• 日本(にほん)に帰国(きこく)したら、まずコンビニのおにぎりが食(た)べたい。 • ツバメは、毎年(まいとし)おなじ巣(す)に帰(かえ)ってくるといわれている。 • 大雨になったので、先生は子どもたちを早めに帰(かえ)した。

なかまを表すマーク（部首）：「巾」（はば）

くみたて　帰 ＝ リ ＋ ヨ ＋ ヿ ＋ 巾

なぞって、書(か)いてみましょう

教科書音読（きょうかしょおんどく）

□ はっきりした声（こえ）で 読（よ）めましたか

□ 「　」の ところは、その 人に なったつもりで 読（よ）めましたか

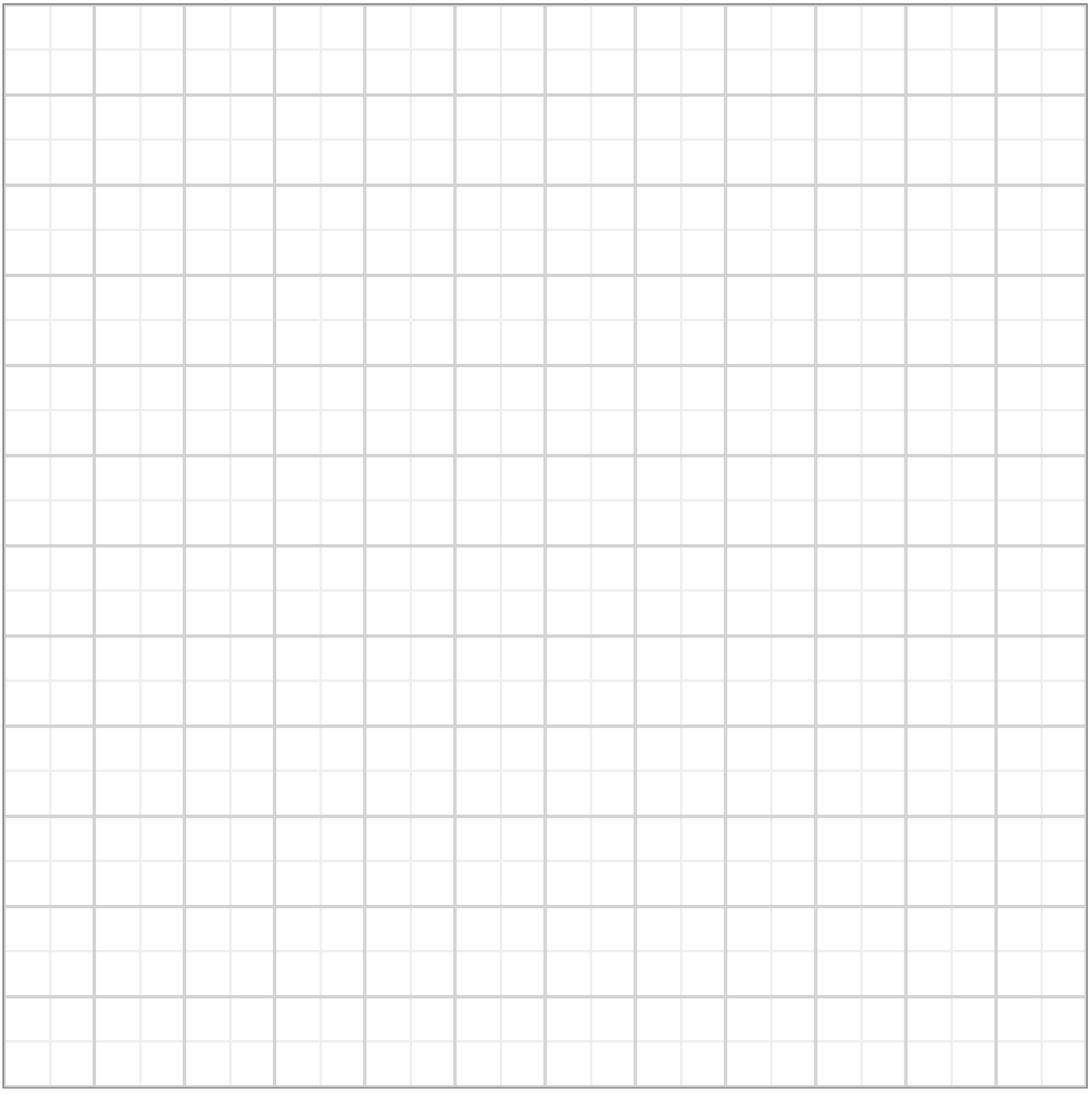
□ 、と 。で、ひと休（やす）み できましたか

せんせいからの しつもん

しつもんは、せんせいが 口（くち）で します。こたえは、せんせいが この 欄（らん）に まとめて 書（か）きます。

き き書きステップ　よく 聞いて 書きましょう　たて書き

せんせいが みじかい 文を 読みます。右の 上から、たて書きで 書きとりましょう。つぎの 文を 書く ときは、1行 あけましょう。



※ ことばブリッジでは、縦書きと横書きの両方を使います。学校の国語は縦書きが基本ですが、「まなびことば」を身につけるには、どちらの向きでも自由に書きこなせることが大切だと考えています。

こたえあわせ　じぶんの 字(じ)と くらべましょう

							学		七		自	
							校		時		分	
							か		に		で	
							ら		お		か	
							帰		き		お	
							り		ま		を	
							ま		し		あ	
							す		た		ら	
							。		。		う	
											。	

見(み)なおし ポイント　「自分(じぶん)」「七時(じ)」「帰(かえ)ります」／1行(ぎょう) あけて 書(か)けましたか／、と。の ばしょ

もう すこし 書いてみましょう（よびの 文）　たて書き

じかんが あまったら、せんせいが 読む みじかい 文を、1行 あけて 書きましょう。

いいかえステップ　絵を 見て、ことばを たしましょう 1 / 3

①絵を 見て、ふきだしの ことばを 読みます（くらしことば）

②せんせいが「なにも 知らない 人」に なって、しつもんカードで 聞きます

③絵の 中から こたえを 見つけて いいます

④ぜんぶ つなげて、知らない 人にも わかる 一つの 文で いいます（まなびことば）

しつもんカード　いつ？　どこで？　だれが？　なにを して いる？　どうして？



知らない 人にも わかる 文（せんせいが 書く）

いいかえステップ　絵を 見て、ことばを たしましょう 2 / 3

しつもんカード　いつ？　どこで？　だれが？　なにを して いる？　どうして？



知らない 人にも わかる 文（せんせいが 書く）

いいかえステップ　絵を 見て、ことばを たしましょう 3 / 3

しつもんカード　いつ？　どこで？　だれが？　なにを して いる？　どうして？



知らない 人にも わかる 文（せんせいが 書く）

ことばリレー　せんせいと こうたいで 文を つくりましょう　たて書き

① どちらから はじめるか きめます。いったら すぐ、右の 列の 上から 書きます（じぶんは くろ、せんせいは あお）。できれば、きょうの かんじ（自・時・帰）を つかう ことばは、じぶんで かんがえましょう

② 書かれた ことばを よく 見て、つぎの ことばを かんがえます

③「。」で おわれそうに なったら「ちゃくち！」と いいます。さいごまで いったら、声に 出して 読みます

④ ちゃくち できなかったら「なぞの 文」です。せんせいが 赤で なおします

✈ **「ちゃくち」とは**　「ちゃくち（着地）」は、ひこうきが ぶじに じめんに おりる ことです。文が「。」で きちんと おわる ことを、ひこうきの 着地に たとえて います。うまく おりられなかった 文は「なぞの 文」です。

時を いれましょう

とき・じ

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

帰を いれましょう

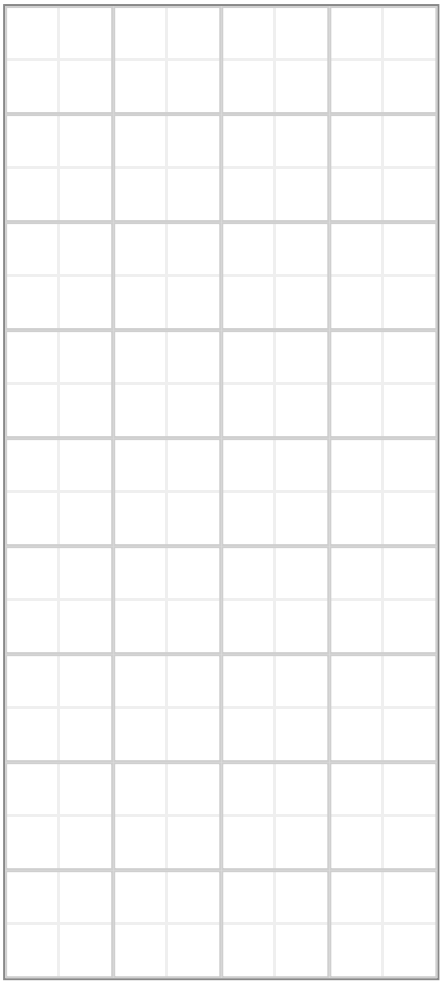
かえる

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

ことばリレー　つづき　たて書き

？ すきな かんじを いれましょう

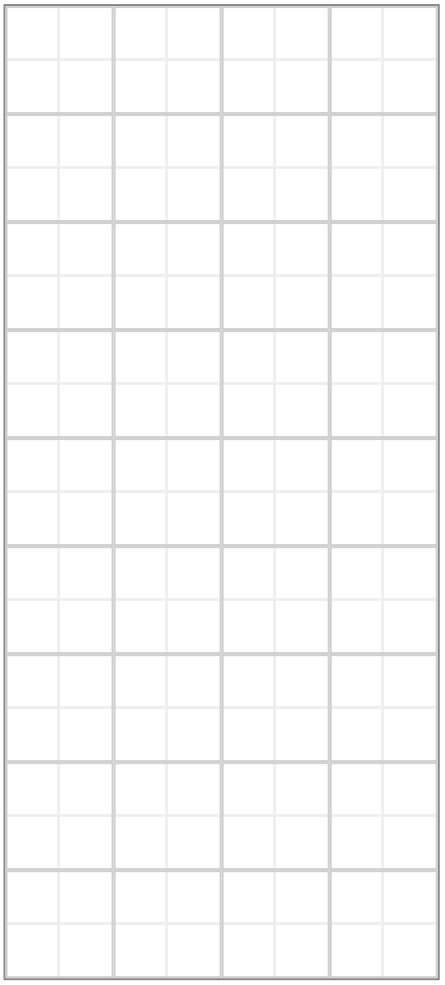
（自・時・帰から）



□ ちゃくち！　□ なぞの文

自 を いれましょう

じ



□ ちゃくち！　□ なぞの文

せんせいから ひとこと

きょうの まとめ

きょう 書(か)けるように なった かんじに ○を つけましょう

自　時　帰

講師記入欄

児童の様子	
漢字の復習	「自」「時」「帰」：配布済みの「かんじのおてほん」を見ながら、紙に鉛筆で書いて復習する。

かんじたんていタイム　まちがいを さがしましょう

この 中(なか)に、まちがった かんじや おくりがなが かくれて います。見(み)つけたら ○で かこんで、右(みぎ)に 正(ただ)しく 書(か)きましょう。（まちがいの ない 文(ぶん)も あるかもしれません。）

1 目分(ぶん)の へやを そうじする。

2 三寺に おやつを 食(た)べる。

3 学校から 帰えると、手を あらう。

4 なつ休みに、日本へ 帰ります。

せんせいに しつもんタイム　よこ書き

せんせいに 聞いて みたい ことを 3つ 考えて、下の 1・2・3の 線の 上に、よこ書きで 書きましょう。

れい：せんせいは、お手紙を もらったこと ありますか？

1

2

3

せんせいの こたえ（メモ）

※ ことばブリッジでは、縦書きと横書きの両方を使います。学校の国語は縦書きが基本ですが、「まなびことば」を身につけるには、どちらの向きでも自由に書きこなせることが大切だと考えています。

ニュースキャスタータイム　よこ書き

さいきん あった うれしい ことを、ニュースの ように つたえましょう。
① 下の わくの 中に、だいじな ことばだけを メモします（よこ書き。文に しなくて よいです）。
② メモを 見ながら、ニュースキャスターに なって、せんせいに 話しかけましょう。

きょうの ニュース

いつ	れい：きのう
どこで	れい：こうえん
だれが	れい：ぼく
なにを した	れい：さか上がり できた

せんせいから ひとこと

ことばリレー（じゆう）　じぶんで 文を つくりましょう　たて書き

① かんじは どれを つかっても いいです。かんじを つかわなくても だいじょうぶです

② ひとりで さいごまで 書いても、せんせいと こうたいでも いいです。とちゅうで 書けなく なったら「ヘルプ！」と いいましょう。せんせいが つぎの ことばを あおで 書きます

③「。」で おわれそうに なったら「ちゃくち！」と いいます。さいごまで いったら、声に 出して 読みます

④ ちゃくち できなかったら「なぞの 文」です。せんせいが 赤で なおします

ことばの たね（こまったら つかいましょう）　きのう　あさ　ぼくは・わたしは　もし　いつか

◎ じゆうに 書きましょう

（かんじは なんでも OK）

□ ひとりで　□ せんせいと

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

◎ じゆうに 書きましょう

（かんじは なんでも OK）

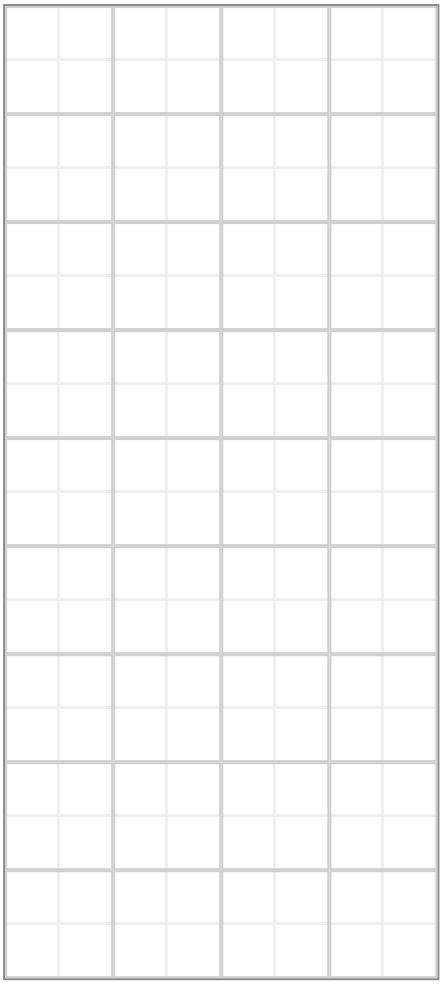
□ ひとりで　□ せんせいと

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

ことばリレー（じゆう）　つづき　たて書き

◎ じゆうに 書きましょう

（かんじは なんでも OK）

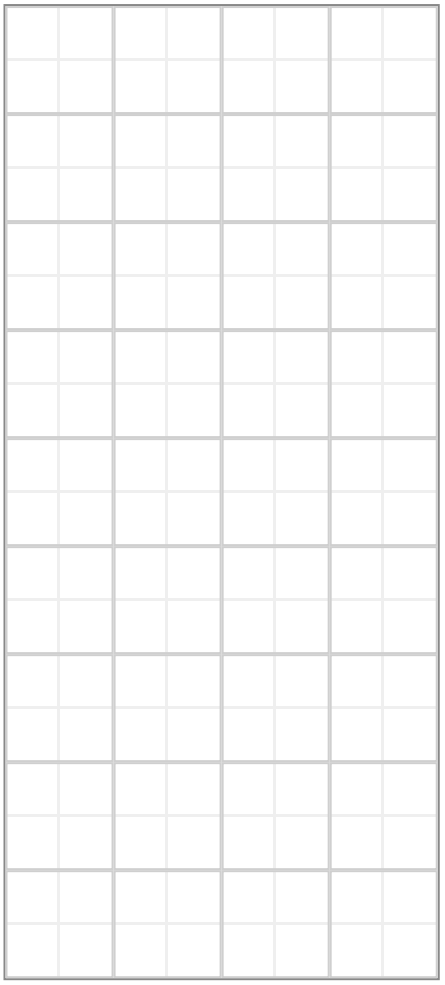


□ ひとりで　□ せんせいと

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

◎ じゆうに 書きましょう

（かんじは なんでも OK）



□ ひとりで　□ せんせいと

□ ちゃくち！　□ なぞの 文

せんせいから ひとこと